

円星落葉病 (Circular leaf spot)

Mycosphaerella nawae



落葉被害の様子



葉に形成された病斑

発生生態

病斑が形成された落葉内で越冬します。気温が上昇してくると、胞子が形成・飛散し、葉の裏にある気孔から感染していきます。ただし、感染した葉からは胞子は形成されず、二次伝染は見られません。

主に葉に発病しますが、へたの部分に発病することもあります。

防除対策

病斑が付いている落葉が初めの感染源となるので、冬期に落葉の処理を徹底します。

葉への感染盛期は5月中旬～7月上旬ですので、この時期に薬剤散布を行います。